

日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 令和4年度日本遺産事業 進捗状況と今後の予定

情報発信事業

1. 日本遺産「麒麟のまち」ホームページの運営

日本遺産「麒麟のまち」推進協議会のホームページの保守管理を引き続き、株式会社日本海プラザ（VZONE）に依頼し、ホームページの適切な運営を図る。

【進捗状況】

- ・ 9月末現在アクセス数 61,200回（集計期間：2020年3月31日～2022年9月30日）
- ・ 動画再生回数 全動画(63本)累計 381,000回

商品造成事業

2. 麒麟獅子舞の体験体感プログラムの実施【8回～10回】

観光客の誘客や旅行会社による商品造成につなげるため、保存会、高校、観光施設等と連携し、麒麟獅子舞の披露&ワークショップの定期プログラムを構築する。

麒麟のまち圏域の観光・文化施設で定期的に開催していく。

【進捗状況】

予定していた全10回のうち、9月末現在で6回実施済。今後3回実施予定。1回調整中。

3. 日本遺産「麒麟のまち」モニターツアーの実施

日本遺産の魅力や旅行商品の造成を図るため、令和3年度に実施したモニターツアーでの提案等を参考にしたモニターツアーを実施。

【進捗状況】

鳥取市観光コンベンション協会などと連携し、2コースを実施予定。

- ・ 波編 11月3日（木） 於：岩美町・新温泉町・香美町
- ・ 雪編 11月22日（火） 於：智頭町ほか

4. 日本遺産ガイド育成プログラムの実施

今後の日本遺産「麒麟のまち」旅行商品造成に向けた環境整備の一環として日本遺産ストーリーや麒麟獅子舞について解説ができるガイドを育成するため、麒麟のまち日本遺産塾の受講者や各市町の観光ガイドを中心に研修会や検討会を実施。

【進捗状況】

モニターツアーに合わせ、令和1・2年度に実施した「日本遺産ガイド養成講座」受講生を対象にモニターツアーと兼ねて実施。

5. 麒麟獅子フェスタの開催支援

圏域内外への情報発信による認知度向上や保存会同士の連携強化を目的として、麒麟獅子フェスタ2022実行委員会が実施する日本遺産・麒麟獅子フェスタ2022（令和4年11月6日開催予定）に対する支援を実施。

【進捗状況】

同フェスタ実行委員会に参画。開催に係る経費の一部を負担。本協議会は「日本遺産麒麟のまちPRブース」を担当。

- ・ 日時 11月6日（日）10:00～16:00
- ・ 会場 とりぎん文化会館小ホール・フリースペースほか

普及啓発事業

6. 麒麟獅子舞サポータークラブの集い

令和3年3月に設立した日本遺産・麒麟獅子舞サポータークラブ会員の連携強化のための交流会を実施。

【進捗状況】

令和5年1月に開催を予定。9月末現在の会員数は94（企業・団体26、個人68）

7. 麒麟獅子舞の保存継承プログラム構築【3回～4回】

麒麟獅子舞の担い手を発掘・育成するため、保存会、高校、観光施設等と連携し、子ども向けの麒麟獅子舞の披露&ワークショップを実施。

保存会、智頭農林高校（智頭町）、浜坂高校（新温泉町）と連携をして、令和3年度に引き続き、麒麟のまち圏域の子どもに向けたワークショップを実施

【進捗状況】

6月25日（土）、三朝町で開催された「とっとり日本遺産フォーラム」会場において、保存会の指導による子ども向けワークショップを実施。10月29日（土）、鳥取市において智頭農林高校の指導による子ども向けワークショップを実施。また、令和5年2月11日（土）、新温泉町において、浜坂高校の指導による子ども向けワークショップを実施予定。

8. その他

・各種プロモーション活動

①因幡万葉歴史館「麒麟獅子舞展」

4月15日（金）から10月30日（日）まで因幡万葉歴史館民俗展示室にて紹介パネルや1/5サイズの麒麟獅子レプリカを展示。

②日本遺産麒麟獅子舞巡回展

日本遺産ストーリーや構成文化財を紹介するパネル等を1市6町の施設で展示。
5月17日（火）に香美町からスタートし、新温泉町・岩美町・若桜町で実施済み。
今後は12月に八頭町、令和5年1月に智頭町、2月に鳥取市で実施予定。

③公開講座「みすみ大学」

5月30日（月）、用瀬町総合支所で開催された市民向け講座でPRを実施。

④鳥取環境大学「麒麟の知」

7月27日（水）、鳥取環境大学の授業でPRを実施。

⑤観光列車「あめつち」因美線初運行記念出発式

7月30日（土）、鳥取駅の式典で麒麟獅子舞を披露。

その後スーパーはくと号の到着時間に合わせ、コンコースでも麒麟獅子舞を披露。

⑥急行「砂丘」リバイバル運転記念セレモニー

8月11日（祝）、智頭駅の式典で麒麟獅子舞を披露。

⑦高砂屋「麒麟獅子舞パネル展」

9月28日（水）から10月30日（日）まで高砂屋 西蔵にてパネル展示を実施。

⑧鳥取砂丘ビジターセンターフェスティバル2022

10月22日（土）、鳥取砂丘ビジターセンターのイベントで麒麟獅子舞を披露。

⑨日本遺産サミット

10月29日（土）・30日（日）、下関市で開催されたサミットに3名参加。

- ⑩鳥取市文化センター「日本遺産・麒麟獅子舞に関する企画展示」
11月21日（月）から12月5日（月）まで鳥取市文化センター1階ギャラリーにて1/5サイズの麒麟獅子レプリカ等を展示。
- ⑪関西広域連合 伝統文化親子教室 オンライン de 伝統文化教室「麒麟獅子舞体験」
11月5日（土）、とりぎん文化会館でオンライン獅子舞体験
獅子舞披露：菖蒲神社、獅子頭づくりワークショップ等を実施。
- ⑫鳥取県立生涯学習センター「ふるさと再発見生涯学習講座（歴史）」
11月20日（日）、鳥取県立生涯学習センターが主催する「ふるさと再発見生涯学習講座（歴史）」（見学ツアー）の中で、日本遺産構成文化財を5か所訪問。
参加者に日本遺産パンフレットも配布。
- ⑬日本遺産の日（2月13日）イベントへの参加
未定

・とっとり日本遺産ネットワーク会議

- ①第1回とっとり日本遺産ネットワーク会議
5月13日（金）午前 場所：三朝町
- ②とっとり日本遺産フォーラム
6月25日（土）、三朝町で開催されたフォーラムに参加。認定ストーリーの紹介、麒麟獅子舞の披露、ワークショップなどを実施。
- ③「ツーリズム EXPO ジャパン2022」（東京ビッグサイト）
9月22日から25日までとっとり日本遺産ネットワーク会議としてブース出展、パネル展示やパンフレット配布。
- ④「もっと知ろう！鳥取の日本遺産キャンペーン」（SNS キャンペーン）
インスタグラムを利用したプレゼントキャンペーン。10月1日から31日まで。
- ⑤鳥取県観光PR イベント（東京駅 KITTE）
11月1日、2日に鳥取県が東京駅横の商業施設で実施する観光PRイベントにとっとり日本遺産ネットワーク会議としてブース出展。パンフレットを配布。
- ⑥第2回とっとり日本遺産ネットワーク会議
11月11日（金）午前
場所：大山町
- ⑦とっとり日本遺産パネル巡回展（仮称）
鳥取県内の日本遺産を紹介するパネルを作成し、県内巡回展を行う。
11月下旬開始予定。
- ⑧とっとり日本遺産ガイドブック作成
鳥取県内の日本遺産を紹介するガイドブックを作成予定。

令和5年度 日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 事業計画（案）

令和3年度をもって国の重点支援期間が終了したことを受け、自立・自走期間（3年間）の初年度となる令和4年度は、これまでの成果・課題などを踏まえつつ、取組を推進してきた。令和7年度に予定されている日本遺産認定継続に係る国（文化庁）の審査に向け、引き続き、令和5年度も協議会構成団体が連携しながら、情報発信、商品造成、普及啓発などの取組を推進する。

情報発信事業

1. 日本遺産「麒麟のまち」推進協議会ウェブサイトの運営

日本遺産「麒麟のまち」の認知度向上を図るため、日本遺産「麒麟のまち」推進協議会のウェブサイトを通じて、圏域内外への各種情報提供を行う。

2. 各種プロモーション活動の実施

日本遺産「麒麟のまち」の認知度向上を図るため、「日本遺産サミット」などの各種イベントへの参加や、各種媒体を活用したPRなどを通じて、圏域内外への各種情報提供を行う。

商品造成事業

3. 麒麟獅子舞の体験体感プログラムの実施（10回）

圏域内外からの誘客や観光旅行商品の造成を図るため、保存会、高校、観光施設などと連携し、一般客を対象とした麒麟獅子舞の披露や鉦、太鼓などの体験プログラムを実施する。

4. 日本遺産「麒麟のまち」モニターツアーの実施（3回）

圏域内外からの誘客や観光旅行商品の造成を図るため、旅行代理店などと連携し、一般客を対象としたモニターツアーを実施する。

5. 日本遺産ガイド育成プログラムの実施（3回）

日本遺産「麒麟のまち」に関するガイドを育成するため、「麒麟のまち日本遺産塾」の受講者などを対象とした研修プログラムを実施する。

普及啓発事業

6. 「日本遺産・麒麟獅子フェスタ」の開催支援

日本遺産「麒麟のまち」の認知度向上や、各保存会の連携強化を図るため、保存会などで構成する実行委員会が主催する「日本遺産・麒麟獅子フェスタ2023」の開催に対する支援を実施する。

7. 麒麟獅子舞サポータークラブの運営

日本遺産「麒麟のまち」の認知度向上と保存・活用に向けた圏域住民の意識高揚を図るため、「日本遺産・麒麟獅子舞サポータークラブ」への情報提供や、会員を対象とした交流会などを実施する。

8. 日本遺産・麒麟獅子舞の保存継承プログラム構築（3回）

日本遺産「麒麟のまち」の認知度向上と麒麟獅子舞の担い手を発掘・育成するため、保存会、高校などと連携し、麒麟獅子舞の披露や鉦、太鼓などを体験する子ども向けワークショップを実施する。

日本遺産「麒麟のまち」推進協議会

令和5年度収支予算（案）

1 収入の部 (単位:千円)

| 区 分 | 予算額 | 備 考 |
|--------|-------|---|
| 市町負担金 | 3,000 | 鳥取市 2,400 千円 岩美町 100 千円 若桜町 100 千円 智頭町 100 千円 八頭町 100 千円 香美町 100 千円 新温泉町 100 千円 |
| 前年度繰越金 | 300 | |
| 合 計 | 3,300 | |

2 支出の部 (単位:千円)

| 区 分 | 予算額 | 備 考 |
|-------------------------------|-------|---------------|
| 情報発信事業 | 950 | |
| ① 日本遺産「麒麟のまち」ホームページ 保守管理業務 | 550 | 委託料等 |
| ② 各種プロモーション活動等 | 400 | 旅費、PRグッズ制作費等 |
| 商品造成事業 | 1,050 | |
| ① 麒麟獅子舞の体験体感プログラム | 500 | 保存会謝金等 |
| ② 日本遺産モニターツアー | 450 | 旅行商品造成負担金等 |
| ③ 日本遺産ガイド育成プログラム | 100 | 会場借上げ料等 |
| 普及啓発事業 | 1,100 | |
| ① 麒麟獅子フェスタ開催支援 | 1,000 | 実行委員会負担金等 |
| ② 麒麟獅子舞保存継承プログラム | 100 | 保存会謝金等 |
| その他 | 200 | |
| ① 日本遺産連盟負担金 | 20 | |
| ② 事務費等 | 180 | 通信運搬費、振込込手数料等 |
| 合 計 | 3,300 | |